

令和 5 年度補正
品目団体輸出力強化緊急支援事業活動報告書【香港】
(海外等における販路開拓活動)

1. 事業実施主体

JA 全農インターナショナル株式会社

2. 対象国

香港

3. 実施店舗

YATA Supermarket

Don Don Donki

4. 実施 概要

日本産青果物の輸出拡大を目的に、店頭での PR 販売を実施し、販売員による丁寧な説明により、日本産青果物の特徴などのアピールを行った。

PR 販売に当たっては、販売店と相談の上、オリジナルパッケージによる販売を含め、販売棚の装飾を行い、消費者の需要喚起をする取り組みを積極的に実施した。

5. 期間

2024 年 4 月～ 2024 年 10 月

6. 内容

プロモーターによる試食、商品の PR、販売棚の装飾

7. 販促品目

かんしょ、梅、ぶどう

【4月】

品目	店舗	期間
かんしょ	YATA 12 店舗	4/5-4/7・4/12-4/14

【かんしょ】

香港の同量販店において、宮崎県産甘藷の販促を展開し、販売拡大を図った。着荷状況の確認の際、甘藷本体に結露が発生し、一部品質劣化も見受けられた。今後の海上輸送において、結露を防ぐための対策が必須となると実感した



【6月】

品目	店舗	期間
梅	DONKI 4 店舗	6/7-6/9

【梅】

香港の同量販店において、和歌山県産梅の販促を展開した。 本年産は週末にマネキンによる梅酒づくりを中心とした宣伝を行い、販売拡大を図った。

今年度産は品質が弱かったため、果実が熟す速度が例年より早く、果皮色が黄色くなる実がおおかった。香港では黄色くなった梅＝過熟果と判断されて避けられる傾向にあるが、品質上は問題無いため、その情報を周知して販売拡大することが今後の課題である。



【10月】

品目	店舗	期間
ぶどう	Don Don Donki 11 店舗	10/11-10/13

【ぶどう】

香港の同量販店において、山梨県産ぶどうの販促を展開し、販売拡大を図った。黒系ぶどうについて、着荷確認時に脱粒が多く発生した房もあり、長期輸送の対策を検討する必要があると実感した。一方、シャインマスカットについては品種特性上脱粒がしにくい品種でもあり、脱粒によるクレームが少なく、販売できる品質レベルで香港へ輸出することが出来た。

